

2024年1月から当院で

下肢MRI撮影を施行した患者様へ

「MRIを用いた下肢浮腫診療に関する研究」

臨床研究へのご協力のお願い

1. はじめに

高齢者の下肢浮腫診療において深部静脈やリンパ系を評価することは、原因検索として非常に重要です。慢性的に静脈高血圧とリンパ液の鬱滞に晒された組織の変化は不可逆性で根治的な治療がないため、可能なかぎり早期に診断して治療介入することが望まれます。

2. 研究の目的

下腿浮腫はリンパ液貯留により下肢が腫脹することで起こります。リンパ液貯留の原因として、下腿の筋力が低下してリンパ管の機能が衰えている場合や、過去に受けた手術によりリンパ管が損傷している場合、深部静脈が閉塞していることが原因である場合もあります。下腿浮腫の原因検索のためには静脈やリンパ管の評価が必要となりますが、静脈やリンパ管を直接造影することは侵襲が大きく現実的ではありません。深部静脈を詳しく評価する場合には超音波検査が頻用されますが、下肢にどの程度リンパ液が貯留しているかを評価することはできません。この研究では単純MRIを用いて、非侵襲的に下肢動静脈や貯留したリンパ液を描出して、体表からはわからない脈管病変を視覚化します。この一連の解析を行うことで、下腿浮腫の原因を明確にします。また治療前後の画像を比較することで、圧迫療法の効果を客観的に評価します。

3. 研究の方法

この研究では、みなさまのカルテ等に記載されている情報を研究に使用します。研究に使用する情報は全て匿名化して解析しますので、個人情報には確実に保

護いたします。この研究は手術を行う際に施行する通常検査のデータを活用するもので、追加検査をお願いすることはありません。

解析結果は、学会や論文等で発表する予定です。発表する際には、データは個人情報とは完全に分離した形で扱い、個人情報に含まれず患者様やご家族の個人が特定されることもありません。また他の研究への利用もありません。この研究のために使われる患者様・ご家族の情報は全て、本研究の最終の公表をされた日から 10 年経過後、適切に廃棄いたします。

4. 研究組織

研究責任者	東京都健康長寿医療センター	血管外科	松倉 満
研究分担者	東京都健康長寿医療センター	放射線診療科	小笹 雅也

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さまもしくは患者さまの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター

所在地 〒173-0015 東京都板橋区栄町 35 番 2 号

電話番号 03-3964-1141 (代表) 受付日時：平日 9 時～17 時

研究担当者：血管外科 専門部長 松倉 満